



ひな祭り にぴったり！可愛らしい「花桃」 高齢化で農家1軒に…生産を続ける桃農家



▲市場へ出荷する花桃を準備する伊藤さん親子(昨年撮影)

JA尾張中央(代表理事組合長:長谷川浩敏)管内の小牧市高根にある「伊藤農園」は、3月3日の「桃の節句」を前に1月25日から枝の切り出しを始め、2月10日頃から花桃の出荷準備を開始します。

伊藤農園では、農園の木30本から枝木を採取します。市場用には75cm、それ以外は60cmに切りそろえ、室温23~28℃、湿度約80%に調節した温室で1週間程保管してつぼみを膨らませます。今年は寒い日が続くと予想されているので、日中でも温度が下がらないよう加温が必須となります。

🌸 花桃の出荷について

花芽をつけたままの枝木を温室に搬入し10日程かけてつぼみの生育を促し、三分咲きになったら出荷します。

- 主力品種 淡いピンクの八重花を咲かせる「矢口」
- 出荷期間 2月15日頃～2月下旬
- 出荷先 市場・同JA産直施設*・地元のカフェ等
合計約3,000本(予定)

- ※① FMぐうぴいひろば 春日井市松本町1-1-1
- ② GC桃花台店 小牧市高根2-7-2

🌸 同地区での生産状況について

約30年前から、桃の産地振興と冬季の育苗施設の活用を兼ねて、花桃の生産が始まりました。

当初は20軒程の農家が出荷していましたが、高齢化と後継者不足により現在は伊藤農園1軒のみとなりました。

【伊藤農園】代表 伊藤初美

- 小牧市高根三丁目70番地
- 0568-79-3050

Facebook ▶



JA尾張中央は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



枝切り後、10日間程温室で保管。
つぼみが膨らみます！



▲つぼみが膨らみかけた花桃「矢口」(昨年撮影)

【お問い合わせ先】 ※取材にお越しいただける際はご一報ください。

- JA尾張中央 総合企画部 広報課 桜井
- TEL 0568-47-5610 FAX 0568-47-5611
- Email koho@ja-owari-chuoh.or.jp

